

委員会提出第1号議案

補助第261号線整備に伴う伊興町前沼交差点改良工事計画
の見直しを求める意見書

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第13条第2項の規定により提出する。

平成27年3月17日

提出者

交通網・都市基盤整備調査特別委員会委員長 高山延之

足立区議会議長 せぬま 剛 様

(提案理由)

東京都に対し、伊興町前沼交差点改良工事計画案の見直しを求めるため、本案を提出する。

補助第261号線整備に伴う伊興町前沼交差点改良工事計画
の見直しを求める意見書

現在、竹ノ塚駅付近鉄道高架化工事の進展に合わせ、駅周辺地区のまちづくりも進んでいる。こうした中、竹ノ塚駅西口の区画街路第14号線が接続する都市計画道路補助第261号線の伊興町前沼交差点についての交通計画案が東京都から示された。案では、交差点での安全な車両通行を重視したため、地域の重要路線である赤山街道の車両通行が大幅に制限されており、交通が分断されている。鉄道高架化によって、赤山街道との踏切が除却されるなど、ようやく東西交通の分断が解消される一方、赤山街道の当該交差点付近で現在の交通動線を確保できず、高架化の効果が薄らいでしまうため、この計画のままでは決して受け入れられるものではない。

地域への説明は行われたが、赤山街道の通行を確保して欲しいなど、計画案の見直しを求める声が多数あった。地域住民の意見を十分聴いたうえで、事業を推進すべきである。

よって、足立区議会は東京都に対し、地域の交通に配慮した計画とするために、伊興町前沼交差点改良工事計画案の見直しを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成 年 月 日

議 長 名

東京都知事 あ て